

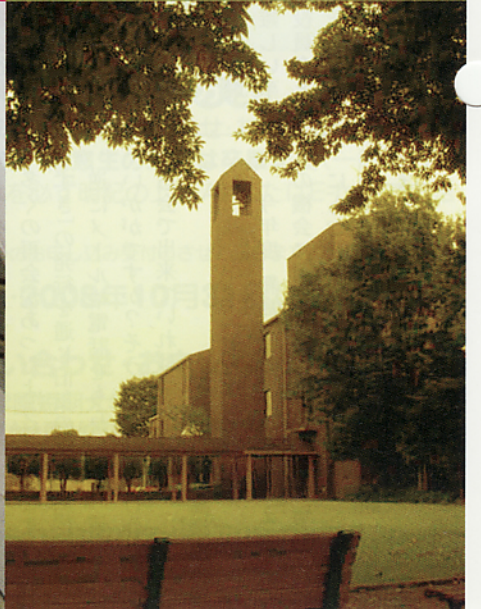
新島学園短期大学同窓会報

2008.10.1
vol. 12

●発行者／新島学園短期大学同窓会
〒370-0068 高崎市昭和町53
☎027(326)1155

NIITAN-NET URL <http://netcom.niitan.jp/nc/>

花みずき



同窓会役員ごあいさつ

卒業と同時に役員となったわけですが、最初の数年はあまり「仕事したな〜」っていう気持ちはなかったですね。先輩達の仕事を見て、ついでいくのが精一杯でしたから。その後、副会長を1年経験し、その頃辺りくらいからですかね、「コレ、やってみたいいな〜」って思い始めたのは。きつと先輩方も頭を悩ませていたであろう。行事への参加率をあげたい、「という気持ちは私も引っかけ

ていました。でもそう簡単に解決するよな問題ではない事は分かっていた。それで考えた方1つで少しは解消されるはずだと。そんな理由から初めてみたのが、同窓会報のカラー化と裏祭りのイベントの充実です。

同窓会から同窓生へ情報を提供する、新短へ遊びに来てもらう「きつかけ」ってそう多くはない分、限られた中でどうやって気にかけてもらうか？相当悩みましたね。どんな反応が返ってくるのか？って。「次の役員会の時に人数の報告をします」とは言うものの、「大丈夫かな？」と心配してました。

一緒に頑張ってくれた役員の方達にも恵まれました。月1回の役員会でも、仕事、家庭とそれぞれあるわけですから、そんな中でも集まってくれた事には感謝したいです。時には話さなきゃいけない内容があるのにも関わらず、脱線…って事もありません。それでも私は良いと思うんです。お菓子を食べながら、食事をしながら…その中からこれからのヒントになる話もあるかもしれないです。私の知らない「新短」を聞くチャンスでもあるわけですから(笑)大いに参考にになります。

裏祭りのイベントはどんな形で参加するか？を考えた時は、沢山のアイデアが出るんです。で、アイデアを出してくれた役員を中心に

に色々プレゼンとまではいきませんが、リーダーになつてもらつてある程度の情報を集めてもらいます。最終的な判断を私がすれば良いわけで。実は、あまり役職にこだわらない環境作りをしてきたつもりでした(どうかかな)。

新短は今年で開学25周年を迎えます。女子短大から共学になつても新短は「皆さんの知っている新短」に変わりはありません。今後は多くの記念行事や公開講座が予定されていますので、是非とも同窓生の方にも一緒に「新短25歳」のお祝いをしていただきたいです。

今は11月に行われる裏祭りに向けて準備を進めています。会報にも案内を載せてありますので是非遊びに来て下さい！短大も、学生も、そして同窓会も皆さんをお待ちしています。

最後に、役員の方皆さんへ。残り少ないこのメンバーでの仕事、悔いなく頑張りますよ〜！

◆◆◆
【会長】丸岡えみ

私が小学生の頃、新島学園の短大が設立されると聞きました。近くに出来れば、将来そこに通う事になるかもしれないと思いがちでした。それから25年経つのですね。先日ふとそんな気持ちを思い出しました。学生として、その後同窓会の役員として携わる事ができ嬉しく思っています。

◆◆◆
【副会長】亀井珠美

4月から社会人になり、これを機に何か新しい事を始めてみようと思ひ、役員になりました。学生時代の思い出がより鮮明に皆さんの心に残っていくようお手伝いを

したいと思ひます。宜しくお願いします。

◆◆◆
【副会長】柳沼綾子

任期はあつという間に過ぎてしまうものですね。同窓会と関わるようになって長いのですが、皆さんの「アツイ」気持ちは代が替わつても同じなのだなと体感しています。短大時代のサークル活動を再びさせてもらっているような楽しさを、より多くの同窓生に感染させる事が私の使命と思つて活動していました。

◆◆◆
【書記】関 千景

役員は卒業と同時にになりましたので3年目になります。書記といつても記録はほとんど千景さんをお願いしてしまっているのですが、なんちゃつて書記「です(千景さんいつも本当にすみません)。なので3年前からお菓子を食っているとの噂が流れている新短ですが、今年はこのメンバーで出来る最後の年なので何かしたい！かな」と目論んでいます。仕事してないお前が言うな！という感じですが、頑張りますのでお願い致します。

◆◆◆
【書記】新井華奈子

皆様のご指導を頂きながら、同窓会役員の一員として、活動に積極的に取り組んで参りたいと思ひます。一年間、責任を持つて務めさせて頂きたいと思ひますので、宜しくお願いします。

◆◆◆
【書記】藤澤千春

「名前だけでいいだろう。面倒臭いし」最初はそう思つてました。でも実際難しい事はなく、面白い人はばかりで時には役員会とは関係ない話で盛り上がる事も(笑)

卒業後は先輩後輩と関わる事がなく、学生だった2年間しか新短の事は分からなかったらうけど、役員になつた事で昔の新

短と卒業後の新短を知る事ができ、役員になつて良かったと思ひます。今後は学生に「新短へ行って良かったあ〜」と思つてもらえるように、卒業生には今よりもっと新短に興味を持ってもらえるよう頑張ります！

◆◆◆
【会計】高橋 望

短大を卒業してすぐに役員になりました。はじめは「同窓会」というものがよく分からず、先輩方の話ただただ聞いていただけでした。でもだんだんと慣れていき、話にも参加できるようになつていき、今では真面目に会議しつづつ間にか話を脱線させてワイワイ盛り上がつて、月1の役員会が楽しみだつたりもします。卒業して数年経ちますが、少しでも母校に関わつて教職員の方々や学生たちと過ごせている事が多少なりとも日々の生活の励みになっています。自分たちの時代の「新島短大」を懐かしく感じながら、これからの新しい「新島短大」に関わつていく事が同窓会役員としての役割とともに楽しみだと感じています。

◆◆◆
【会計】加納 歩

同窓会役員となつて今年で4期目。これまでを振り返ると、多くの出合いは元より、多くの再会があつたように思ひます。「花みずき」の発行を通じ旧友の近況を知つたり、逆にメールや電話をもらつたり。皆さんはいかがですか？そういうきつかけ作りが同窓会で出来ていれば嬉しいですね。

◆◆◆
【会計監査】高橋由美子

今年度、新島短大は25周年を迎えます。この機会に同窓会としても今の「新短」を皆様にもお伝え出来たらと思ひます。今年度も精一杯頑張りますので宜しくお願いいたします。

◆◆◆
【同窓会幹事長】藤井亮太

2008年度 事業計画

2008年4月	定例役員会 幹事会(26日)
5月	定例役員会 総会(24日)
6月	定例役員会(28日) 同窓会報発行準備(8月末迄)
7月	定例役員会 定期報告会(★)
8月	定例役員会 定期報告会(★)
9月	定例役員会
10月	定例役員会 同窓会報発行(1日)
11月	定例役員会 定期報告会(★) 裏祭(8日㊤、9日㊦)
12月	定例役員会 イベント(予定)
2009年1月	定例役員会 定期報告会(★)
2月	定例役員会
3月	定例役員会 同窓会入会式 幹事会

※(★)定期報告会：定例役員会の報告等、幹事・同窓会役員合同で話し合いを行います。

2007年度 事業報告

2007年4月	定例役員会 ※幹事会は3月24日
5月	定例役員会
6月	総会(2日) 同窓会報発行準備(8月末迄)
7月	定例役員会
8月	定例役員会
9月	定例役員会
10月	定例役員会 同窓会報発行(1日)
11月	定例役員会 裏祭(ヨリ教室 11日)
12月	定例役員会
2008年1月	定例役員会
2月	定例役員会
3月	定例役員会 同窓会入会式 幹事会

2008年度 予算

期間▶2008年4月1日~2009年3月31日

科目		'07年度決算額	'08年度予算額	増減
収入の部	会費収入(※1)	1,570,000	1,250,000	▲320,000
	預金利息	18,599	0	▲18,599
	雑収入	29,200	0	▲29,200
	前年度繰越金	12,402,408	12,527,970	125,562
	合計	14,020,207	13,777,970	▲242,237
支出の部	会議費	29,752	100,000	70,248
	事務費	57,750	70,000	12,250
	交通費・通信費	76,068	100,000	23,932
	小計	163,570	270,000	106,430
	幹事会・総会案内発送費	24,800	30,000	5,200
	同窓会報作成費	366,915	400,000	33,085
	同窓会報発送費	534,466	550,000	15,534
	文化活動費	139,945	800,000	660,055
	広告費(※2)	0	200,000	200,000
	小計	1,066,126	1,980,000	913,874
花みずき助成金	0	500,000	500,000	
会員データ委託費	52,500	52,500	0	
雑費	210,041	200,000	▲10,041	
次年度繰越金	12,527,970	10,775,470	▲1,752,500	
合計	14,020,207	13,777,970	▲242,237	
差引残高	0	0	0	

※1 2008年度会費収入(2007年9月卒5人、2008年3月卒120人)
 ※2 短大他、広告・協賛依頼のあったものに対する費用として2008年度より計上

2007年度 決算報告

期間▶2007年4月1日~2008年3月31日

科目	予算額	決算額	増減	摘要
収入の部				
会費収入	1,570,000	1,570,000	0	
預金利息	5,292	18,599	▲13,307	
雑収入	-	29,200	▲29,200	裏祭参加費
前年度繰越金	12,390,964	12,402,408	▲11,444	07年3月末現在
合計	13,966,256	14,020,207	▲53,951	
支出の部				
会議費	40,000	29,752	10,248	
事務費	70,000	57,750	12,250	封筒代
交通費・通信費	90,000	76,068	13,932	役員交通費 電話代
小計	200,000	163,570	36,430	
幹事会・総会案内発送費	40,000	24,800	15,200	
同窓会報作成費	300,000	366,915	▲66,915	
同窓会報発送費	550,000	534,466	15,534	
文化活動費	500,000	139,945	360,055	裏祭諸経費
小計	1,390,000	1,066,126	323,874	
花みずき助成金(※1)	500,000	0	500,000	
会員データ委託費	52,500	52,500	0	同窓会名簿
雑費	200,000	210,041	▲10,041	総会昼食会 祝い金等
次年度繰越金	11,623,756	12,527,970	▲904,214	08年3月末現在
合計	13,966,256	14,020,207	▲53,951	
差引残高	0	0	0	

※1 花みずき助成金は50万円を計上し、使用がなかった場合は翌年度繰越とする

2008年同窓会総会開催

5月24日
【土曜日】



総会後の懇親会の様子

去る5月24日に同窓会総会を高崎市内にある、和韓海鮮 瑠璃座にて行いました。事業報告、会計報告の他、役員交代の報告があり、承認を受けました。総会終了後は、松井中高同窓会長、短大、卒業生、在学生を交えての懇親会を開き、楽しいひとときを過ごすことができました。特に始めて参加を依頼した在学生には同窓会がどんな活動を行っているかを知る事の出来る良い機会になったのではないかと思います。

日本キャリアデザイン学会の開催

山口憲二(総務部長、キャリアデザイン学科教授)

5月24日(土)、日本キャリアデザイン学会の北関東地区中間大会が本学で開催された。

一般公開としたため、学会員だけでなく地域企業の方など、200名近い参加者が会場のグレースホールを埋めつくした。

日本キャリアデザイン学会は、企業の人材開発・キャリア支援、個人のキャリアデザインなどを研究するため、2004年に設立された。現会長は、心理学の渡辺三枝子先生(筑波大学特任教授)で、大学等教員、企業の人事担当者、キャリアコンサルタント、中学・高校教員等、約1000名の会員が居る。

大平学長が学会設立時の理事で、山口が現在研究組織委員であることから、本学で開催されることになった。この時期本学ではアンネのバラも咲き誇り、会場入り口の寒梅之詩の石碑が参加者を出迎え、学長からは本学の理念や歴史さらに最近の学生の輝かしい進路状況も紹介され、新島襄先生ゆかりの本学園を大勢の方に知っていただくことができた。

なおこの研究大会のテーマは以下のように構想した。

「経済・文化の首都圏一極集中と地方からの人材流出が格差拡大のスパイラルを形成する一方、地域ではその流れを何とか食い止めようと、まちづくりや人材育成に関わる独自の実践が生まれてきている。それは関係する人々のキャリアにさまざまな影響を与えていると推察される。

その実践の主体は、地域の教育機関、行政、

企業、市民団体等であるが、その背後にはその地域がもつ歴史文化や経済社会環境と、その中で暮らす人々の地域コミットメントがうまく融合するという条件が必要であろう。そのような条件を備えた地域は、キャリアデザイン支援力を持つていると言えるだろう。

本研究会は北関東におけるそのような実践を、地域社会のキャリアデザイン支援力という角度から捉えることを試みたい。つまり、地域社会の何が、どのような実践を生み、人々のキャリアにどのような影響を与えるのかの示唆を得て、キャリア支援やキャリア教育の新しいアプローチを考えるきっかけとしたい。」

そのため、以下のようなプログラムを組んだ。なおシンポジストの藤井氏は新島中高および本学の卒業生である。

第1日目

【1】記念講演 「地方発、グローバル企業の人材開発」

講師 牛久保雅美(群馬県経営者協会会長・サンデン株式会社社長)

【2】シンポジウム 「地域社会のキャリアデザイン支援力」

シンポジスト

① 滝沢光生(県立前橋商業高等学校教諭)

② 藤井亮太(高崎経済大学地域政策学部3年、DNA事務局長)

③ 橋本善夫(サンデン(株)人事部人材開発グループリーダー)

④ 八代政彦(群馬県生涯学習センター学習振興係長)

⑤ 長谷川順一(高崎市社会教育委員、新島学園短期大学非常勤講師)

司会 山口憲二(本学教授)

【3】記念講演と音楽演奏「私のキャリア」

講師 ジョシユア佐佐木(ゴスペル音楽院学長)

第2日目(伊香保エクスカッション)

【1】石段界限散策

ガイド 大平良治(本学学長)

【2】特別講演 「地方観光産業の人材高度化」

講師 福田朋英(群馬県旅館ホテル生活衛生同業組合会長・株式会社福一社長)



Event Information

イベントインフォメーション

参加費
無料

フラワーアレンジメントのご案内

毎年開催されている新短の文化祭“裏祭”へは多くの卒業生、地域の方が足を運びます。その中で行っている同窓会イベントも好評を得ています。

さて今回、同窓会では大変好評だったフラワーアレンジメントを“短大開学25周年特別企画”として無料で行います。“クリスマス”をテーマに作品を作ります。今年のクリスマスに飾ってみませんか？人数制限もありますので参加希望の方はお早めにお申し込みを!!



ポインセチアに松かさ、実、枝を組み合わせたシンプルなアレンジです。(高さ約40cm)

日程 11月9日(日)

日時 10:30~

会場 新島学園短期大学内

(会場は申し込みをされた方に後日お知らせします。)

定員 先着40名様

参加費 無料

◎持ち物…「ペンチ」、「花はさみ」をご持参下さい。

講師紹介 荒牧 真理 (あらまき まり)

女子美術大学造形学部デザイン科 卒業

1996年より、フラワーデザインを学ぶ

* 国家検定 フラワー装飾技能士 1級

* 社団法人 日本フラワーデザイナー協会1級・講師

富士見村の自宅兼アトリエにてフラワーアレンジ教室「花アトリエ」主宰

《託児所をご利用下さい》

講習会をお申し込みの方は(同窓生・一般の方を問わず)託児所をご利用頂けます。ご利用の場合は、お申込み時にお子様のお名前(フリガナ)・年齢・性別をお書き下さい。

お申込方法

お申し込みは下記お問い合わせ・お申し込み先へ住所・氏名・連絡先・同窓生の場合は卒業年度(一般の方は不要です)を必ず明記の上、FAXまたはE-mailでお送り下さい。

※お一人ずつのお申し込み受付とさせていただきます。ご了承ください。

◆締切…2008年10月31日(金)13:00迄

お問い合わせ・お申し込み先

新島学園短期大学内

新島学園短期大学同窓会事務局

FAX 027-324-1444

E-mail hanamizuki@ns.niitan.jp

件名には「裏祭イベント申込」とお願い致します。



25周年を迎えた今年。
これからも地域に、同窓生に、学生に
愛され続ける「新短」であって欲しい
と願いを込めて…。

同窓会役員ごあいさつ

新短
同窓会
役員会